

例会報告：2011年9月27日（晴） 第1721回例会

❖ ビジター

森 洋 ガバナー（横須賀北RC）
橋本 榎雄 ガバナー補佐（小田原RC）
堀金 和代 様（小田原中RC）

❖ ゲスト

鈿持 万紀子さん（小田原城北RAC）

❖ 本人誕生日

阿部 一顕さん（9月27日）
西 寛さん（9月28日）
木村 啓滋さん（10月1日）



❖ 結婚記念日

石崎 孝さん（9月28日）
鈿持 悟さん（10月3日）

❖ 奥様・ご主人誕生日

中野 八枝子さん（10月2日）
大谷 明子さん（10月2日）

❖ ニコニコ箱

久保田 知子委員長

	9月27日分	累計	目標
ニコニコ箱	51,000	395,500	1,500,000

* ビジター

森 洋ガバナー（横須賀北RC）…公式訪問に伺いました。小林先輩にお目にかかるのを楽しみに伺いました。本日はよろしくお願いいたします。

橋本 榎雄ガバナー補佐（小田原RC）…森ガバナーと公式訪問でおじゃましております。よろしくお願いいたします。

堀北 和代様（小田原中RC）…久しぶりにお世話様になります。よろしくお願いいたします。

* 本院誕生日

阿部 一顕さん…今日は私の誕生日です。満65歳となりました。最近、年齢を聞かれると80前と言っています。「ウソ」という人はいません。「お若いですね」といわれます。木村 啓滋さん・誕生日をお祝いいただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

* 奥様・ご主人誕生日

石崎 孝さん…結婚記念日お祝いありがとうございます。昭和50年に結婚をして何年になりますか、二人健康に気をつけて睦ましく過ごしていきたいと思ひます。

中野 明さん…妻の誕生祝いをいただきましてありがとうございます。ますます強くなって頼もしいかぎりです。

大谷 宏さん…家内の誕生祝いありがとうございます。いま女性の仲間4人で六甲の三木カントリークラブに行っています。

* その他

執行部一同…森ガバナー、公式訪問ご苦勞様です。本日はご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。又、橋本ガバナー補佐先日はご指導頂き感謝申し上げます。

小林 泰二さん…森ガバナーのご来訪を歓迎して。

河野 秀雄さん…森洋ガバナー47クラブ目の公式訪問ご苦勞様です。よろしくご指導下さいませ。橋本ガバナー補佐、意義ある2週間前のクラブ協議会でした。敬意を表します。

井上 寛さん…森ガバナー、橋本ガバナー補佐、本日はご苦勞様です。

清 康夫さん…1、森ガバナー様、ようこそ。1年間頑張ってください。中央会では大変お世話になっております。2、今月16日より3日間、家内とドライブと釣りに行き、朝早く山梨の西沢溪谷でイワナ、ヤマメ釣りをし、午後一番、雁坂トンネルを通過して奥秩父の山深き林道をカーナビ頼りに100km走破し、夕方無事に軽井沢へ到着。途中とても良い溪流がたくさんあったので来年は楽しみ。2日目は八ヶ岳に宿泊し、周辺の川で釣りを楽しみました。4輪駆動のバジェロに感謝。

中村 唯孝さん…森ガバナー、橋本ガバナー補佐、本日はよろしくお願いいたします。

小嶋 章司さん…先日、横浜中華街でピータンを求めた所、うずらのピータンがありました。食した所なかなかでした。大きさがらいつてまると食べられるので便利です。

小川 和夫さん…日本丸で小笠原へ行きましたが、台風で上陸できませんでした。帰りは台風16号と併にゆられてきました。

安藤 克己さん/鈿持 悟さん…森ガバナーは同業者で県石油組合の理事長もされております。遠い所へようこそ。

小林 和彦さん…53才で初孫が産まれました。ニコニコです。

金山 慶昭さん/木村 啓滋さん/大川 誠さん…森ガバナー、本日はよろしくお願いいたします。齋藤さん当選おめでとございます。

久保田 知子さん…森ガバナー、25日に新世代交流会打ち合わせにお忙しい中御出席いただきましてありがとうございました。今後共、若者達の育成にご理解よろしくお願い致します。

メーカー情報は、紙面の都合で別紙の裏面に移動させていただきました。



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2011-2012
WEEKLY BULLETIN



REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

【R. I. 会長】
カルヤン・パネルジー
【R.I. 2780地区ガバナー】
森 洋
【第9グループガバナー補佐】
橋本 榎雄



【会 長】杉崎 勝成
【副会長】杉山 市好
【幹 事】辻村 彰秀
【副幹事】柳井 渉
【会場監督】村瀬 雅實

楽しく学ぼう、奉仕の為に

本日の例会：通常例会（第1722回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2011年10月4日 12:30～13:30
司会：柳井 渉 副幹事

12:30	開会点鐘：杉崎 勝成 会長 国歌斉唱 ローターソング斉唱 「奉仕の理想」 スピーカーおよびビジターの紹介 食事 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/ニコニコ箱
13:00	担当：中野 明会員 卓話：程彩霞 様(米山奨学生) 「私のめざす人生」
13:30	閉会点鐘：杉崎 勝成 会長

ロータリー情報

—職業奉仕月間に因んで—

職業奉仕の理念に関連の「四つのテスト」「決議23-34」は、すでにこのコラムで紹介されましたが、私はロータリーの綱領の第2が職業奉仕を言っているのではないかと思います。そこにはロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめることとあります。職業分類を通じてメンバーになっているロータリアンは、自己のために利益を得ようとする欲望と他人に奉仕する義務感とそれに伴う衝動との間に常に起こる争いを和解させようとする人生哲学であり、公的な善と私的な善の一致であり、この哲学は奉仕即ち超私の奉仕の哲学であり、最も良く奉仕するもの最も多く報われるという職業倫理に基づいています。1910年シエルドンは、ビジネスはすべて社会に尽くす手段でなければならぬとも

言っております。世界中のロータリアンが職業奉仕をどのように定義づけているか？・職業奉仕とは=生活の糧を得る方法を生きがいに変えるもの・職業奉仕とは=働きよい職場を作り、地域により一層奉仕すること・職業奉仕とは=専門職務や実業、工業、商業等における生活水準を向上させること・職業奉仕とは=職業に誇りを持ち、正直かつ品位ある方法で職業を実践することとあります。また、どのような職業でも利益は奉仕に対するご褒美として与えられたものでなければならぬというのが、ロータリーで言う奉仕の理想であります。二宮尊徳翁の「経済なき道徳は戯言であり、道徳なき経済は犯罪である」との言葉を思い起こしてみたいはいかがでしょうか？

指導者育成委員会
(文責：河野秀雄)

会員数：52名

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電 話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創 立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例 会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会 編集長：金山慶昭 監修：井上 寛 コピーライター：大川 誠 デザイン：小林和彦 フィールド：須藤公司

例会報告：2011年9月27日（晴） 第1721回例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～14:30

❖ 会長挨拶



杉崎 勝成 会長

皆さん今日は
本日の例会は年一度のガバナー公式訪問です。森洋ガバナーに置かれましては、今が一番お疲れがピークの時ではないかと思えます。そのような時に公式訪問して頂き、会員一同心から歓迎申し上げます。又本日まで指導宜しくお願い申し上げます。又先週台風15号が猛威をふるい、日本列島を縦断していき多大な被害を

出しました。今年は、日本国民に警鐘を鳴らすように、災害が毎週のように起こりました。特に3月11日の東日本大震災の後日本全体が、委縮してしまったかのように思えます。会員の皆様も大変な思いに成られたかと思いますが、ロータリーも同じ事が言えると思います。森ガバナーに置かれても大変な苦渋、決断がなされたのではないかとおいます。PETSの中止、と再会、通常の地区研修から、イレギュラーな運営そして通常の組織の強化等、大変な年の始まりだったではないでしょうか、その中で地区の新しい改革をなされました。私たちも学ロータリーの思いを強くし行こうと思えます。RIカルヤンパネルジー会長、今年度ロータリーテーマは、「こころの中を見つめよう、博愛を広げる為に」のテーマの元、この国難な時代に一国民として、何ができるか、又何をしなければならぬか考え行動したいと思えます。

さて、一昨年CLPを1年かけ準備をして、昨年より導入を致しました、組織、細則等の変更を大幅行い、このCLPを当クラブに当てはめ、より良クラブ又、動きやすいクラブ運営にして行く為に導入をした訳であります、3年ぐらいは運営をし、その後、少しずつ変革をしていきたいと思えます。真に会員の皆様が活動しやすいような、組織体にして行きたいと思えます。この後、森ガバナーより卓話での公演を頂きその後、フォーラム形式で質疑応答を行いたいと思えます、宜しくお申し致します。クラブ内で話題に出る質疑でございます、是非ご指導のほど宜しくお申し上げます。本日公式訪問を有意義に又、本年度の事業に弾みをつけたいと思えますので、会員皆様の御協力を、お願い申し上げます。

❖ 幹事報告



辻村 彰秀 幹事

＊本日の例会はガバナー公式訪問により1時間延長となります。又、最後にガバナーを囲んで記念撮影を行いますので皆様ご協力をお願いします。
＊例会でのクールビズは9月末までです。次回例会時より通常になります。
＊10月11日の夜間例会の出欠席を提出

していない方は必ず本日中に事務局までご連絡ください。
＊病気により休まれている土岐・白井会員より出席規定の適用免除願いがございました。持ち回り理事会にて本日承認されました。
＊週報にメーキャップ情報がのっておりますので、やむなく欠席なさる方は参考にいただきメーキャップして下さいようお願いいたします。

❖ 委員会報告

委員会報告

米山記念奨学委員会・・・菊地 義雄委員長

来月は米山月間です。私どもの委員会としましては4日に現在の奨学生の皆さんに卓話をさせていただきます。その時に米山奨学金の目標である20,000円のうち15,000円は充当しておりますので、残金5,000円の寄付金を集めたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

雑誌・広報委員会・・・石内 正彦委員長

本日ボックスの中にロータリーの友の10月号を入れさせていただきました。縦書きのページの27pに箱根RCと小田原RCとの外国人との国際交流懇親会の記事が載っております。また、横書きのページの14pから17pに米山記念奨学金記事と資料が載っておりますので是非お読み下さい。

小田原城北ローターアクト・・・紐持 万紀子幹事

アクト通信を本日配布させていただきました。これは地区で発行している活動報告ですので是非ご覧ください。

❖ 出席報告

露木 清勝 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
9月27日	52(46)	41	0	89.13%
9月20日	52(46)	38	1	84.78%
9月13日	52(48)	36	1	77.08%

【欠席者】 5名
木村 頼弘、所 真人、西 寛、三宅 常公、杉本 博愛
【今回MU】 0名
無し
【前回MU】 計1名
増減なし
【前々回MU】 計1名
増減なし

❖ 指導者育成委員会からのお願い



10月18日のクラブフォーラムは、「ロータリーの綱領と職業奉仕について」をテーマに開催します。「わかりやすいロータリー」の1、2、4～11ページを読んできて下さい。

❖ 卓話

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2780地区 横須賀北RC
森 洋 ガバナー

自分自身から見つめ直す事が大切・・・原点回帰



先ほど杉崎会長から本年度のRIの会長のテーマについて詳しくお話がございました。簡単では御座いますが、私の方からもお話ししたいと思います。本年度RI会長カルヤン・パネルジーさんはインドのカルカッタ1942年にお生まれになりました。奥様と2人の息子さん、そして4人のお孫さんに囲まれた大変仲つまじい家族だと聞いております。カルヤン会長はバピロータリークラブに30才の時に入会をされ、3年後にバピロータリークラブの会長になり、その5年後にガバナーになったということです。その後約30年間RIの理事はもとより財団管理委員等々されて本年度から国際ロータリーの会長にご就任された方でございます。この会長が1月のサンディエゴの国際協議会でテーマを発表いたしました。「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」ということでした。何かをなしとげるためには、まず自分自身から見つめ直す事が大切だということをおっしゃっておられました。私なりに解釈しますと、原点回帰する事が大事ではないかと思っております。相手に対する思いやりはもちろん含まれているかと思いますが、人間順風満帆に人生を送れているとは思いません。山あり、谷ありだと思いますが、その時に常に自分自身をまず見つめ直すという事が大切だということをおっしゃっているように私は理解しております。

「家族」「継続」「変化」の三つを常に頭に置きながら

そしてロータリーの方針3つの強調事項を言っております。1つ目は「家族」であり2つ目には「継続」そして3つ目に「変化」ということで3つの強調事項をおっしゃっています。強い家族、楽しい家族、明るい家族をつくらなければ、地域や国や世界に平和をもたらす事が出来ない、まさに原点は家族であると言っております。2つ目の「継続」ですが、継続は力なりと言いますが、全てのものを継続するのではなく、自分の得意とする物を見極めながら、あるいはクラブにおいては色々な思い出のある継続事業があると思っております、全てのものを継続していきますと段々運動としては大きくなっていくだけであって、断ち切る勇気も必要ではないかなという事は私は会長がおっしゃってると思えます。クラブの棚卸をしながら自分達が今後どのような方向に進むかという事を是非検討していただきたいと思えます。そして3つ目の「変化」ですが、石油ショック以前はまさに高度成長経済でした、しかし石油ショック以後汗を掻かなければ、知恵を絞らなければなかなか生き残れないそんな難しい時代だと思えます。業種から業態の転換をしなければ生き残れないそんな難しい時代が今ではないかと思えます。ま

さに変化に対応するという事はそういうことをおっしゃってると思えます。この3つの強調事項を常に頭に置きながらロータリーの運動に邁進をしていきたいと考えております。

単年度制から連続性を持った運動に

次に地区の方針ですが、世界はたえず変化しております。そして世界と共に変化する心構えを持たなければならない。これはロータリーの創始者のポールハリスが1935年にある本に書き印されたものです。私は今以て真実を表していると思えますし、76年前でも変化という事を言っております。一方でロータリーの運動も大きく変わろうとしております。ポリオ撲滅を始めとする財団の運動の拡大ですとか、DLPあるいはCLPの導入、さらにはRI長期計画の推進そして13年度から始まる未来の夢計画等々、ロータリーの運動は大きく変わりつつあります。このような環境変化の中で私は従来の単年度制から連続性を持った運動に転換しなければいけないと思っております。ロータリーはクラブが原点であります。クラブがあって地区、RIがあるのです。クラブのために何が出来るかという事を常に考えながらRIや地区はあるというように私は思っております。



クラブはもっと柔軟性や刷新性を持たなければならない

2つ目はRIの長期計画の推進をしたいと思っております。クラブにも地区にもそしてRIにも長期計画があります。この長期計画は2007年から始まりました。最初に7つの重点項目に絞られて2009年まで3年間行われました。その後14,000人の全世界のロータリアンからアンケート調査をし、なおかつスワット分析をしながら2010年から新RI長期計画がスタートいたしました。これは従来の7つの重点項目から3つの重点項目に絞られました。1つ目の重点項目はクラブのサポートと強化です。クラブはもっと柔軟性や刷新性を持たなければならない、あるいは年齢や職業も含めてもっと多様性を持って欲しいというような事も項目に入られております。もちろん会員の増強・拡大をする事も当たり前の話です。そして昨年からは新世代奉仕が5つ目の5大奉仕に加わりました。5大奉仕の調和のとれた奉仕活動も是非実践して欲しいということもクラブのサポートの中に含まれています。そして2つ目の重点項目は人道的奉仕の重点化と増加です。最初にくるのはポリオ撲滅するという事です。26年前から始まりましたポリオ撲滅運動ですが、お陰さまでもう1歩の所までできました。あと2、3年でポリオ撲滅は間違いなくいける、これはロータリーだけが言っているのではなくWHOをはじめユニセフ等々公共の機関がはっきりと明言をされております。

《別紙へ続く》

小田原RC
橋本 禎雄 ガバナー補佐
(森 洋 ガバナーの紹介)

